



2019～2020年度  
東京江東ワイズメンズクラブブリン

MAR 3

明るく！楽しく！大増員！

東京江東クラブ会長 山崎常久



今月の強調テーマ  
BF

主題 Building today for a better tomorrow (より良い明日のために今日を築く)  
スローガン On the MOVE!! (さあ動こう!!) 国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)  
主題 Action! (アクション!) / スローガン With Pride and Pleasure (誇りと喜びを持って)  
アジア地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)  
主題 勇気ある変革、愛ある行動! (Innovation with courage, action with heart!)  
副題「みんなで力を合わせて、1・2・3」(Hop, Step and Jump)  
東日本区理事 山田敏明 (十勝)  
主題 紡ごう ワイズのこころ 関東東部部長 金丸満雄 (東京ひがし)

BF で得たこと

東京サンライズクラブ 小山久恵



2015年10月5日から11月4日まで1ヶ月、オーストラリアで過ごしました。もう、4年半前になります。個人旅行、ツアー旅行と違い、その国の人々の普段の生活に触れる事ができ、又、ワイズメンバーと知り合える絶好の機会だと思った事、オーストラリアには、BFで日本にいらした方々とお友達になったから、と言う理由で応募しました。

まず、オーストラリア区大会に出席しました。この区大会が、日本とは全く異なり、出席者は55人、服装は極めてラフ。パナーセレモニーもなく、報告、議案等を活発に議論し、眠っている人は皆無。私はつい、眠ってしまい、シンセツに周りの人達が起こしてくれました。オーストラリア区は当時、12クラブで3部に分かれていて、メンバーは200人ちょっと。こちらは日本よりもっと深刻にメンバーをどうすれば増やせるか悩んでいました。

大会後、殆どのクラブの例会に出席しましたが、どのクラブもワイズソング、信条、開会点鐘、聖句、お祈り、閉会点鐘がなく、スマイルはジョークを話すという形式でした。例会前からアルコールを飲み、例会後も飲み会というクラブもいくつかありました。どこのクラブも地域密着型で、その地でイベントがあるとバーベキューや飲み物を売り、その売り上げをファンドにして、クラブ活動費にあてたり、YMCAに寄付したりするそうです。年会費もファンドで賄うそうです。

オーストラリアのワイズは、メンだけ、ウィメンだけ、男女混合ミックスに分かれていて、ウィメンもクラブキャビネットをおき、パナーもあり、例会を開いてワイズ活動を行っています。

家庭では、家族関係が濃厚で、どこのお宅にも家族の写真があちこちに飾られ、ワイズ主催やイベントには一家総出で参加していました。オーストラリアの夫君はどこの家庭も皆、キッチンに立って2人で食事の支度をしたり、洗い物をしたりと、当たり前家事をこなしていました。

この様な貴重な体験をさせて頂きながら、まだ私の方から恩返しが出来ていません。日本にBF代表が派遣されたら、積極的に受け入れて下さい。又、多くの方々にこの貴重な体験を味わっていただきたいと思います。

オーストラリア区大会に、今度は自腹で参加して、皆さんともう一度お会いしようと考えています。

3月本例会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月28日～29日に予定していました館外例会を中止いたします。

又、東京江東クラブの3月中の第1例会、役員会も開催を中止いたします。

ハッピーバースデー  
10日 香取良和君  
22日 安齋克茂君

結婚記念日  
3日 市崎俊一・幸絵夫妻  
23日 菅原創・陽子夫妻



今月の聖句

『このように、わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。』

ローマの信徒への手紙5章1～2節

2月会員数	2月出席者	2月出席率	アクティブファンド	ニコニコボックス	クラブ役員
22名	メンバー 14名	74% (14/19)	1月まで 1111385	1月まで 60890	会長 山崎常久
内広義会員 3名	メネット 0名		2月分 5006	2月例会分 0	副会長 市崎俊一
	コメント 0名			2月その他 5000	会計 島田徹
				利息 6	書記 相川達男
休会 0名	ビジター 0名		残高 1116391		直前会長 宇田川敬司
	ゲスト 0名			累計 65896	連絡主事 草分俊一

## 2月本例会

菊地茂徳

2月20日(木) YMC Aで本例会が行われました。

一部 入会式

関東東部部長の金丸さん立会人のもと新入会員の高橋由紀江さん入会式が行われました。高橋さんは、リーダーOG、現役ボランティアスタッフとしてサッカークラブ「イーグル」で活躍中です。今後活躍が期待される女性会員の登場で、ますますクラブライフが楽しくなると思います。

二部 カンボジア園服寄贈プロジェクト報告

昨年、当クラブの宇田川さん、江東YMC A保護者の御手洗那津子さんから、カンボジア園服寄贈の報告がありました。ポルポト人政権が実現しようとした原始共産制のもと、大量虐殺、破壊が行われ、約300万人が犠牲となりました。当時知識人は人々の間に格差をもたらすという考えから自国には不要という考えで虐殺、ポルポトから解放された国民の約80%が14歳以下という事実、そして人を殺すことを目的に作られていない対人地雷など、カンボジアの現状に関するお話がありました。しかし、スライドで子供達がYMC Aの服を着て、うれしそうな笑顔。すばらしいと思いました。今後の活動が楽しみです。

## 新入会員を迎えて

山崎常久



この度、高橋由起江さんを新入会員として迎えることができました。2月号のプリテンで自己紹介いただいておりますが、高橋さんは我々には「しゃつ」というリーダー名の方がじっくりくるYMC Aファミリーの仲間で、長年、リーダーとして活躍されてきました。メンバーの子供たちも何人も面倒を見ていただいております。明るく快活な人柄と優しい笑顔で周りにいる人を幸せにしてくれる稀有な存在で、しんどい仕事にも決して逃げずに正面から向き合うその姿勢はYMC A江東センターの宝と言っても過言ではなく、この度、このような素晴らしい人材を新入会員として迎えることができたことは、クラブとしてこの上ない喜びです。昨年、入会いただいた大原さんと共に、リーダー経験を活かして、今まで以上に江東センターと一体となった素晴らしい活動をクラブにもたらしてくれることでしょう。高橋さんの入会を心より歓迎いたします。

## マラリヤ撲滅運動へのクリスマス献金寄贈の御礼

大原真之介

世界中が現代生活を送る上で「ウイルス」や感染症に対して、個人個人がどのような行動をし、どのような心構えを持つべきか？まさに真価が問われ、それに対し答えを持



ち合わせず、苛立ちや戸惑いを抑えるのに心穏やかでない日々直面している状況です。しかしながら、協力することで解決できる問題や助けになる取り組みをどんなに小さくとも主体的な想いを持って行動することこそ奉仕活動(ボランティア)であると考えます。

国連が定める社会的・人道的な8項目課題の一つマラリヤ(蚊)による死亡者数を減少させることを目的にワイズメンズクラブ国際協会と国際赤十字社は、防蚊ネット(蚊帳)を年間8万枚寄贈する活動に継続して取り組んでいます。今回、YMC A 幼稚園クリスマス礼拝時に献金にいただいた、こどもたちの心を大切にお役に立たせていただきます。

心よりの御礼と感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

## 江東ワイズ 2020年2月 第1例会議事録

2020年2月6日(木) 江東YMC A 19:00~

議題

1. 2月20日日本例会プログラムの確認
2. 6月の台湾や十勝に行くメンバーへの補助 具体的な内容は以後協議
3. 来期の役員  
次期会長 宇田川、副会長 酒向・大原、会計 島田、書記 相川  
次期関東東部国際交流主査 山崎、在京会長幹事候補 鈴木(予定)
4. 2月、3月、4月、5月の予定確認(含む旅行館外例会)  
各月以後協議
5. 新入会員獲得作戦進行状況と今後の展開予定  
リーダー OBの社会人にも声かけをお行う
6. 木場公園のドッグランサポーターズへの労働力支援と看板掲示。木場公園での活動を盛んにするための一例。ゴミ拾い、フリスビーなどを検討。
7. Change2022! 報告  
江東ワイズとしての活動、例会の在り方などを本年度中を目途に定める。
9. その他  
ロールバックマラリアの贈呈 2月26日に会長が出席

参加者 山崎、藤井、島田、草分、駿河、宇田川、本間、酒向、小松、大原、相川

## 東京江東ワイズメンズクラブ

### 2月 役員会 議事録

2020年2月27日(木) 江東YMC A 19:00~

出席者: 宇田川、草分、島田、山崎

議題

1. ワイズカップサッカー延期の件  
新型コロナウイルス感染症騒動が収束するまで延期。
2. 3月28日~29日 3月本例会 小松60周年委員長慰労会 開催の可否など。開催の可否は3月5日の第1例会で最終決定とする。
3. 3月、4月、5月、6月例会の企画  
3月 館外例会  
4月 合同例会→東京クラブに山崎が打診  
5月 講師例会、YMC A 大江さんにアフガニスタンの講演を依頼→草分氏が打診  
6月 納会
4. その他  
新型コロナ騒動で落ち着かないが、Change2022は予定通り進めていく。  
3、4、5月の第1例会で話し合いを重ねて変えてゆく具体策を決めてゆきたい。



昨年度からスタートした、カンボジア制服寄贈プロジェクトも2回目。今回は、前回同様、ベイサイドクラブの佐竹さんに江東YMCA幼稚園の保護者の御手洗さん、しのめYMCAこども園の保護者の花房さんも加わり、4名での渡航となりました。御手洗さんは、幼稚園保護者の会(虹の会)で新規プログラムを担当しており、昨年の活動をみて、『もっと幼稚園保護者でできることがあるのでは?』という思いのもと、参加してくださいました。前回は2つの幼稚園を合わせ80キロほどの園服・Tシャツが集まりましたが、今回は倍近い150キロほど集まりました。(写真1)

これは、御手洗さんの様に積極的に活動いただける保護者の方が増えたということかと思えます。それに伴い、今回は、前回のシェムリアップのタマイ保育園、スラムで暮らす子供たちだけでなく、地雷原の村で暮らす子供たちにも寄贈先を増やすことが出来ました。タマイ保育園では、僕のことを覚えてくれて、笑顔で抱きつきずっとそばにいる子もいました。日本との交流がきっかけになり、日本語の勉強も始めたとのことです。(写真2)

スラムでは、昨年寄贈したTシャツを着て出迎えてくれる子供もいました。(写真3) 環境に変化は無く、清潔な水を使うことが出来ないなど、厳しい状況で暮らしていま

した。地雷原では、2010年に『CNNの世界の英雄10人』に選ばれたアキラさん(写真4)のアテンドで、地雷の撤去作業を見学することが出来ました。(写真5)カンボジアの地雷撤去には最低でも後10年必要とのお話も聞きました。撤去した地雷は、現地で爆破処理を行います。(写真6)地雷原の村では、農作業中等に地雷に接触し、腕や足をなくす方が多く暮らしており、いつもその恐怖におびえながら大人も子供も暮らしています。(写真7)今回、2回目の寄贈を終え、2つのことを考えています。それは、カンボジアの子供たちに何ができるのか。そして、これをきっかけに、日本の子供たちに何ができるのかということです。カンボジアで、今回特に気になったのは水の問題です。口にできる清潔な水が少ないことから、歯を磨くという習慣が出来ず、虫歯を患う子供が非常に多いと感じられました。井戸や浄水設備をカンボジアに送ることはできないか、今後模索していきたいと考えております。日本では、子供会議のようなものを主催し、『自分たちがカンボジアに何ができるのか』を日本の子供たちで考える場を作っていきたいと考えております。次年度、第3回も更にブラッシュアップさせた活動ができるよう考えております。多くのワイズメンのご意見をお聞かせいただきたく思っております。





## 江東センター&幼稚園の報告

▼**オール江東 街頭募金**：2月29日（土）、10：30～13：00、JR錦糸町駅南口広場

▼**第51回ワイズサッカー大会**：3月1日（日） 8：00～16：00 木場公園

▼**江東コミュニティ活動委員会**：3月13日（水） 19：00～江東コミュニティセンター

▼**東日本YMCAサッカー大会**：3月26日（木）～28日（土）

▼**「わくわくクラブ」デイキャンプ**：3月17（火）～19日（木）

以上のプログラムは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止といたしました。予定や準備をしていただいた方々、どうぞご理解の程、よろしくお願いたします。

▼江東YMCA幼稚園では、3月13日（金）に2019年度の終了式が行われました。この1年間、一人ひとりが大きく成長をいたしました。

▼**江東YMCA幼稚園 卒園式**：3月14日（土）

朝から冷たい雨が降りましたが、東京では桜の開花宣言がなされました。午後には雪が舞いました。「雨」「雪」「桜」と園児、保護者、教諭にも思いで深い卒園式となりました。

新型コロナウイルスの影響で、卒園式は園児、保護者、教諭のみでお執り行いました。

## オール東京の報告

▼**ソシアス**：2020年2月11日（火・祝日）、山手コミュニティセンター

会員部主催の「ソシアス2019」が山手センターで開催されました。会員と職員合わせて40名が参加し、各事業の活動報告のあとに、「これからの会員のあり方とは」をテーマにグループディスカッションを行いました。また終了後に交流の時間をもちました。

▼**リフレッシュ・デイキャンプ in 長野**

2月15日（土）、台風19号被災地支援として、を清泉女学院大学・短期大学上野キャンパスを会場に実施し、被災した子どもたち5名とその家族の参加がありました。東京YMCAのボランティアリーダー、職員その他、山梨YMCAや社会福祉法人賛育会からの応援もありました。

▼**ピン子シャッター**

全国YMCAで取り組んでいるいじめ反対キャンペーン「ピンクシャッター」が今年は2月26日に行われました。各地で様々な取り組みがなされ、東京YMCAでは教職員や子どもたちがピンクのもの

を身につけてアピールや寄せ書きをしたり、高等学院主催の「弁護士による特別公開授業」ではいじめや差別についての学びを深めました。

▼**春季スキーキャンプ&スキー実技トレーニング中止**

各センターが予定していましたスキーキャンプ&実技リーダートレーニングは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

## 江東センター&幼稚園の予定

▼**江東YMCA幼稚園 始園式**：4月10日（金）

▼**江東YMCA幼稚園 入園式**：4月11日（土）

## オール東京の予定

・第30回チャリティーゴルフ大会 4月16日（PGM総成カントリークラブ）

・第24回高石ともや Bangladesh 奨学金基金チャリティーコンサート 4月25日（日本基督教団浅草教会）

・他YMCA総主事人事

○横浜YMCA：田口 努氏 退任 → 佐竹 博氏 就任

○日本YMCA同盟総主事：神崎 清一氏 退任 → 田口 努氏 就任

## ワイズカップサッカー開催延期

3月1日（日）に都立木場公園で開催を予定しておりましたワイズカップサッカーですが、新型コロナウイルスの感染防止のため残念ながら同日の開催を見合わせる事となりました。

大会を目指して練習に励んできた選手には大変残念な事となりましたが、皆さまの健康が第一と判断し苦渋の選択をいたしました。今後、新型コロナウイルスの感染収束を見極めながら時期をずらしての開催が可能か検討いたします。

## 今後の予定（2020年3月～4月）

3月 **新型コロナウイルスの影響を鑑み活動自粛**

皆さん健康に留意し大人しくしていきましょう！！

自主的な夜のクラブ活動、アルコール消毒も程々に。

4月 2日（木）第1例会

14日（火）本例会 東京クラブとの合同例会 開催曜日ご注意ください！

23日（木）役員会